

2020年度 第2回 えびな南高齢者施設運営協議会 議事録

日時：2020年9月11日（金）14：00～15：30

場所：地域交流室（1階）

参加者：

地域住民代表（自治会長）	2名 1名（欠席）
ボランティア会代表	1名
家族会代表	2名
施設代表	1名（特別養護課 課長）
所長（司会・記録）・副所長	2名

1. 活動状況の報告

(1) 2020年度4月～6月の間

1) 利用状況・・・資料①参照

養護老人ホームの入所条件と行政との関係、待機者状況などを説明  
（最近の傾向～措置機関が広域になっていること）

・ボランティアについて（4月～6月）・・・資料②参照

利用者と密に接することがない間接的な活動は、従来通り依頼。

7月以降、3、4階居室の障子紙張替えを依頼中（広報誌写真参照）

・事故・苦情について（4月～6月）・・・資料③-1、③-2参照

苦情の対象者になった職員に“説教をして終了”というカタチはとらない。

テーマによっては“勉強させてもらった”という感覚をもち、組織全体で  
苦情のテーマを捉え、継続的に改善に取り組むことにしている（事例1）。

改善は、手順だけではなく苦情を通じて福祉マインドも伝えていきたい。

質問・意見

・入居する人は、住所を動かしているのか。

回答 ⇒基本的には住まいが変わった、引っ越しをしたと捉えてもらっている。

・苦情について…高齢者の発言は、額面通りではないということもある。その裏に  
秘めている事柄も含め把握しないといけないので大変かと思う  
が頑張ってください。

(2) 感染症に関すること

・「健康チェックシート」による体調管理・・・資料④参照

職員の健康チェックを勤務日以外にも行うこととした。シートで紹介をする。

- ・他施設への応援派遣について  
県内の福祉施設（新型コロナで欠勤数が多い施設）に応援派遣をしていることについて報告をする。
- ・感染者が発生したときの職員の動き、体制をプロジェクト委員会を設けて検討中。

### （３）防災関係

8月14日 火災を想定した通報（情報受信）と救援（出動）を実施した。

### （４）社会福祉法人としての公益的 取組み（4月～6月）

- ① ライフサポート事業（7名、対応回数 25回） ② 就労支援事業（現在 3名）

### （５）職員代表より \* 部署での取り組み事例（特別養護課課長）

職員同士のコミュニケーションを闊達にするために取り組んでいることについて

- ・取り組もうとした背景を説明～ コミュニケーションの現状
- ・インカムの活用から見えたこと⇒気軽に同僚に頼む事（ヘルプ要請）が苦手  
相手が不快になったら嫌だなという自己防衛
- ・お互いをよく知る事～そのためには人に対するアンテナを高くし、感じる心を豊かにしていきたい。今年度、「ありがとうカード」を書いて張り出し共有している。“他者から感謝されることをたくさん行った”ことを評価するより、相手に“感謝する気持ちを伝えられる”ことを積極的にできると良いと考えている。

### 質問・意見

- ・感謝されている人は“良い人”となるが相手の名を記入することについて、“良い人”のイメージが固定されたりはしないか。  
回答 ⇒あえて名前を入れているのは、感謝された側が「こんなことで喜んでもらえた」と感じてもらうため。
- ・コミュニケーションがとりにくい中、とても良い取り組みだと思う。
- ・コミュニケーションはとても重要。職員は、高齢者とのコミュニケーションだけではなく仕事上のコミュニケーションも大事。期待しています。

## 2. 地域住民代表者より

- ・自治会も有効なコミュニケーションをとることについては同じだなと思ってうかがっていました。
- ・介護事故は転倒が多いと思います。転倒は足腰が弱ってきた結果だと思うので、普段からトレーニングができると良いのではないかと思います。
- ・自治会費は徴収させてもらいましたが、コロナ禍でイベントが中止になっています。会費は消防分団や交通安全、長寿会などにも分配されます。今年は、75歳以上の方々（自治会未会入の方含む）に敬老のお祝い品を贈る予定です。

### 3. ボランティア代表より

- ・入所者の方々はストレスの方は大丈夫ですか（コロナ禍で不自由なので）。
- ・高齢者施設にとって蔓延は一大事なので、予防を強化していることは理解できますが、緩和されることがあったら、ボランティアを呼んでいただきたいです。
- ・ボランティアも活動をしたいと思っている人が多いと思います。

### 4. ご家族代表より

- ・デイサービスを利用しているので、家族送迎をしています。様子を直接聞くことができるので良いのですが、ショートステイは様子がよくわかりません。

回答⇒ 退所するときにお渡しする用紙にご様子を記入していますが、わかりにくいところがあるようでしたら改善していきたいと思えます。

- ・入所家族として、面会ができないので早く面会ができると良いなと思っています。一度緩和されましたが、また規制となりました。仕方がないと思っていますが、今後はどのようにしていくのか、いつから面会ができそうですか。

回答⇒ 緊急事態宣言の頃より感染者が増えているため再度規制をしました。動画撮影したものをLINEアプリでご様子をみてもらうこと、ピンク電話を活用してもらい会話（声が聴ける）していただくなどは継続していきます。近いうちにアンケートを使って面会についてのご要望を聞き取りします。ガラス越し、アクリル板、ビニールシートなどの飛沫感染防止含め、検討はしていきます。

- ### 5. 次回の日程
- 第3回 えびな南高齢者施設運営協議会  
12月11日（金）14時～15時30分  
場所：地域交流室